

公益財団法人 関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

代表理事 森本 孝

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル607号室

TEL:06-7506-9068 FAX:06-7509-9069

ホームページ <https://www.krf.or.jp> E-mail info@krf.or.jp

目次

P1. 第31回助成金贈呈式を開催

P3. 財団役員、評議員、選考委員

P2-3. 2023年度 第1回国際交流活動助成等の助成対象一覧

P4. KRFからのお知らせ

1 第31回助成金贈呈式を開催

2023年3月28日(火)、第31回助成金贈呈式を開催しました。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、昨年に引き続き、オンライン方式で開催し、2022年度研究助成金の受領者、企業関係者、財団関係者等約70名にご参加いただきました。

2022年度の研究助成には、エネルギー・リサイクル分野25件、総合防災科学分野3件の計28件の応募があり、この中から両分野合わせて17件に対し、総額1,664万円の助成金を贈呈しました。

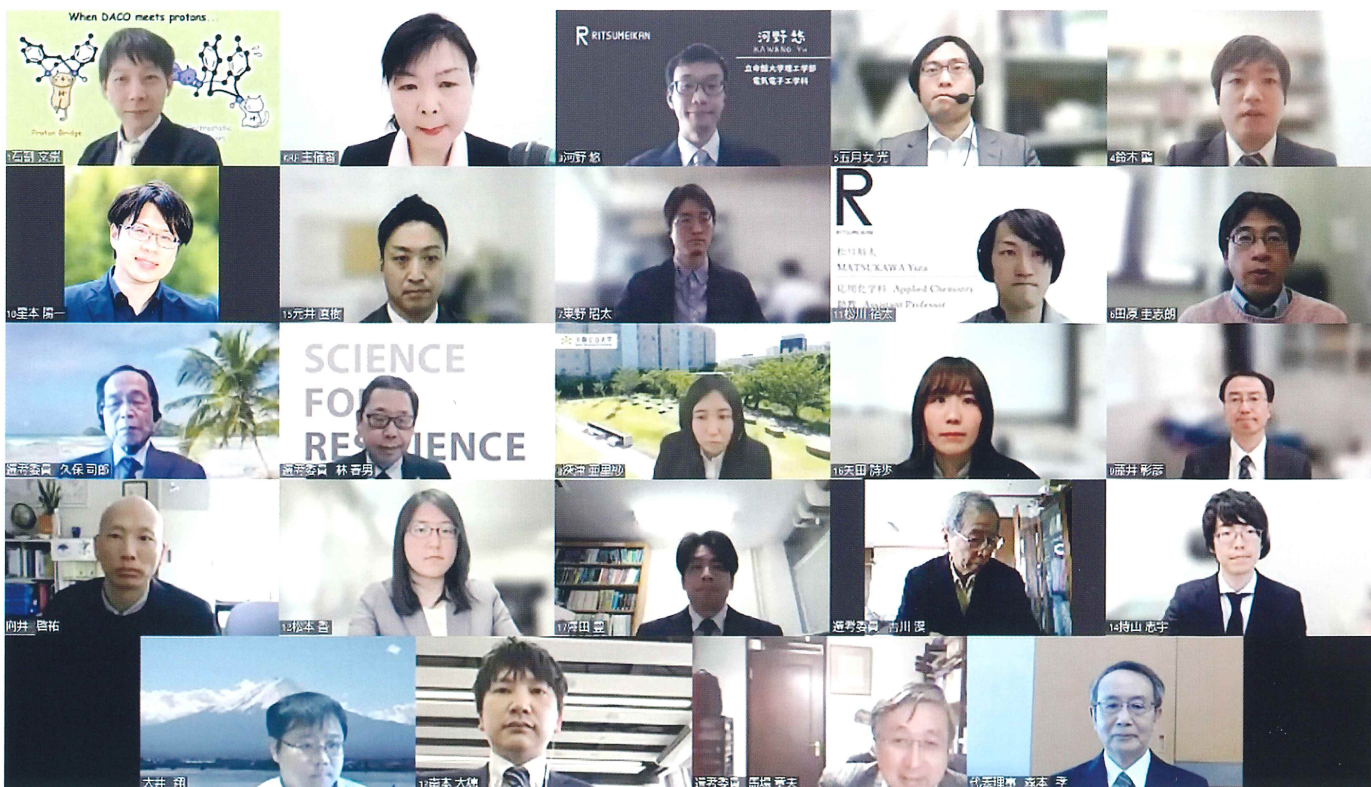
冒頭、森本代表理事が、「既存の枠組みを超えた、構造転換やイノベーションを引き起こす技術革新には、柔軟な発想や専門知識が必要です。専門知識を活かして課題を克服していただき、ブレイクスルーを実現する研究活動を、積極果敢に進めていただきたい。」と研究者への期待を述べました。

続いて、北村新三選考委員長(神戸大学名誉教授)が、「エネルギー・リサイクル分野では、電池の材料開発から、水素の製造・貯蔵、電力伝送技術まで、将来が期待されている基礎的研究や独創的かつ挑戦的姿勢に富む研究」「総合防災科学分野では、地震工学に関する研究」を選考したことを報告しました。

研究者氏名および研究題目の紹介の後、エネルギー・リサイクル分野の代表者である深津 亜里紗助教(大阪公立大学)、総合防災科学分野の澤田 豊准教授(神戸大学)に、森本代表理事から贈呈書を贈呈しました。

当日はまた、過去に助成を受けられた研究者3名による助成研究発表会を行いました。発表者およびテーマは次のとおりです。

- ①藤枝 俊准教授(大阪大学大学院工学研究科) : 「磁性と弾性の相互作用を利用した振動発電エナジーハーベスティングの高性能化」
- ②向井 啓祐助教(京都大学エネルギー理工学研究所) : 「パルスレーザーを用いたリチウムセラミックス微小球製造手法の開発」
- ③大井 翔講師(大阪工業大学情報科学部) : 「行動心理モデルを応用した振り返りVRシステムの避難体験システムの開発と検証」



贈呈式の様子

2 2023年度 第1回国際交流活動助成等の助成対象一覧

2023年度の第1回国際交流活動助成等の募集(2月28日締め切り)には、13件のご応募をいただき、厳正な審査の結果、9件、総額2,060千円の採択を決定しました。

1. エネルギー・リサイクル分野(7件:1,760千円)

(1) 国際交流活動助成[研究者海外渡航](3件:600千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	開催形態渡航先	助成額
國領 伸哉 大阪大学 大学院基礎工学研究科 物質創成専攻・博士後期課程1年	国際学会「Carbon 2023」への参加	実開催 カンクン (メキシコ)	200
松山 嗣史 大阪公立大学 大学院工学研究科 物質化学生命系専攻・特任助教	2023 Denver X-ray Conference (デンバー X線会議)への参加	実開催 シカゴ (アメリカ)	200
宮田 全展 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 先端科学技術専攻・講師	第39回熱電変換国際会議での研究発表	実開催 シアトル (アメリカ)	200

(2) 国際交流活動助成[海外研究者招聘](1件:260千円)

(単位:千円)

研究者	招聘目的	招聘海外研究者	助成額
大久保 雅章 大阪公立大学 大学院工学研究科 機械系専攻・教授	インドの若手女性研究者 の環境浄化の主題での国 際会議発表および共同研究	アペクシャ マドフカー Assistant Professor	260

(3) 研究成果の出版助成(1件:100千円)

(単位:千円)

研究者	投稿論文名	投稿出版本	助成額
高島 弘 奈良女子大学 研究院自然科学系 化学領域・准教授	アントラセン誘導体と γ -シクロ デキストリン複合体の固体状態 でのエキシマーによる円偏光発光	RSC Advances	100

(4) 研究発表会等の開催助成(2件:800千円)

(単位:千円)

研究者	会議名称	助成額
宮内 雄平 京都大学 エネルギー理工学研究所・教授	第14回エネルギー理工学研究所国際シンポジウムの開催	400
中嶋 琢也 大阪公立大学 大学院理学研究科 化学専攻・教授	第10回国際フォトクロミズムシンポジウム(ISOP2023)の開催	400

2. 総合防災科学分野(2件:300千円)

(1) 国際交流活動助成[研究者海外渡航](1件:200千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	開催形態渡航先	助成額
竹瀨 優馬 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 先端科学技術専攻・博士後期課程2年	国際会議(SSD20: 20th International Conference on Solid State Dosimetry (国際固体線量測定会議))での研究発表	実開催 ヴァアレツジョ (イタリア)	200

(3) 研究成果の出版助成(1件:100千円)

(単位:千円)

研究者	投稿論文名	投稿出版本	助成額
榎本 明史 近畿大学病院 歯科口腔外科・教授	Automatic identification of individuals using deep learning method on panoramic radiographs	Journal of Dental Sciences	100

3 財団役員、評議員、選考委員(2023年4月20日現在)

■代表理事

森本 孝 元関西電力株式会社 代表執行役社長

■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■理事

伊藤 順司 住友電気工業株式会社 顧問・シニアフェロー

大澤 靖治 京都大学 名誉教授

辻 毅一郎 大阪大学 名誉教授

手塚 哲央 京都大学 名誉教授

長谷川友安 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

■監事

川下 清 弁護士

中西 清 公認会計士

■評議員

近藤 泰正 株式会社竹中工務店 取締役 執行役員副社長

高西 一光 関西電力株式会社 執行役常務

田中 健一 三菱電機株式会社 社友

西 亨 株式会社阪南コーポレーション 顧問

西川 秀昭 大阪ガス株式会社 特別参与

鱧谷 貴 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事

藤岡 直人 関西電力株式会社 研究開発室長

■選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

久保 司郎 大阪大学 名誉教授

辰巳砂昌弘 大阪公立大学 学長

馬場 章夫 大阪大学 名誉教授

八尾 健 京都大学 名誉教授

吉川 潔 京都大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

河田 恵昭 京都大学 名誉教授

林 春男 京都大学 名誉教授

(敬称略、※は常勤者)

KRFからのお知らせ

2023年度 研究助成および第2回国際交流活動助成等を募集中

当財団では、主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル分野および総合防災科学分野に関する研究等に対する助成を行っています。自然科学分野、人文・社会科学分野、および両者が融合した幅広い分野が対象です。

現在、2023年度の研究助成、および第2回国際交流活動助成等について募集中です。

応募資格に年齢制限はありません[ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の短い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象とします]。

また、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、国際交流活動助成(研究者海外渡航)および研究発表会等の開催助成では、2023年度は引き続き、オンライン等で開催の国際会議等についても助成対象とします。

皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。

■ 助成種類とその概要

助成種類	研究助成	国際交流活動助成		研究成果の出版助成	研究発表会等の開催助成
		研究者海外渡航	海外研究者招聘		
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	7件程度	—	6件程度	1件程度
	総合防災科学分野	1件程度	1件程度	2件程度	1件程度
申込締切日	2023年8月31日(木)	第2回:2023年7月31日(月)			

■ 申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし電子申請にてお申し込みください。

書面での提出をご希望の方は、申込書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、締切日必着にてご送付願います。

■ 応募要領(書面での提出をご希望の方)のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可 <https://www.krf.or.jp//application>

E-メールアドレス info@krf.or.jp

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069

■ 事務局より

3月28日にオンライン開催しました第31回助成金贈呈式と助成研究発表会には、多くの皆さまにご参加いただき、心より御礼申し上げます。

2023年度研究助成は、自然科学分野、人文・社会科学分野、および両者が融合した幅広い分野を対象に募集しています。これまで応募されていない皆さまにもぜひご検討いただきたく存じます。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご連絡いただきますようお願いいたします。